

## 5

べっしょおんせんおおゆ

## 別所温泉大湯地区ふれあいロード



ほたるの里・花壇

「信州の鎌倉」と呼ばれる上田市の塩田平の一角に位置する別所温泉は、鎌倉幕府の連署を務めた北条義政一族の庇護により栄えた安楽寺等の寺院群や、湯量豊かな温泉とが一体となって独特の雰囲気醸し出しています。

「別所温泉大湯地区会」は、以前は、観光地にありながら、里山の環境整備が手つかずで荒地であった当地区を、地域活性化のため「観光地・別所温泉」を意識した地域づくりを目指そうと考えました。

そこで、元々何もない雑木や竹やぶに覆われた西川をビオトープ「ほたるの里」として整備したことをきっかけに、県道沿いの荒地をうまく

活用するため「大湯ポケットパーク」、「大湯公園」、「大湯公園広場」等、全て自らの創意工夫により設計・整備をしました。

また、別所温泉大湯地区会は、地域内を通る県道 鹿教湯別所上田線の「道路の里親」となり、長野県、上田市とアダプトシステム協定を締結し、定期的に草刈りやごみ拾いなどの清掃・美化活動を行っています。

これらの公園、遊歩道、花壇等の地道な維持管理活動は、活動開始から既に16年にもわたり、この活動の成果として現在、来訪者も増え、地域の景観形成、活性化等に大きく貢献しています。



大湯ポケットパーク



大湯公園広場



あずま屋を設置



活動の様子（花壇の植栽）

## ■所在地

長野県上田市別所温泉大湯地区

## ■活動内容

- 岳の幟（7月中旬・国選択無形民俗文化財）
- 北向観音節分会（2月初旬）

## ■活動主体名

別所温泉大湯地区会

## ■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

別所温泉大湯地区会 環境整備部 電話番号 0268-24-2400

